

## 旅行では味わえない 感動が待っている 「とっとりワーホリ☆」

総務省が、今年から日本国内の一部の地域で開始した取り組み「ふるさとワーキングホリデー」。海外で一定期間過ごし、滞在費を補うために働く「ワーキングホリデー制度」の、いわば国内版です。鳥取県は6月から実施。都会では味わえない日常を過ごしてもらおうと、都市部の若者を受け入れています。題して、「とっとり暮らしワーホリ☆」(通称/とっとりワーホリ☆)。

滞在期間は14〜30日間。同県によると、滞在地域に迷ったときは体験したいことをはっきりさせることで、おのずと決まってくるのだそうです。鳥取県といえば鳥取砂丘や秀峰・大山(だいせん)など自然が豊かな他、農業や漁業などが盛ん。各地のまちづくり団体は、いつも活動的です。鳥取砂丘でパラグライダー、県西部の境港市で江戸時代から続く特産品「伯州綿」の栽培体験、県東部の山あいに位置する八頭(やず)町の小さな集落「志子部(しこべ)集落」での交流会…。アクティビティから交流イベントまで、鳥取県でしかできない

ことが待っています。滞在中の仕事はというと、農業や観光業、サービス業など、参加者が多彩なジャンルから選べるのもさることながら、特筆したいのは受け入れ地元の歓迎ムードです。「仕事を通じて、観光では味わえない鳥取の魅力に触れながら、人とのつながりを築く瞬間は何度立ち会ってもいいものですよ」と目を細めるのは、鳥取市のサーフショップ「デイベロップ」(電話085713114885)のオーナー・山下明男さん。訪問時に同店で働いていた参加者は、偶然にも愛知県の大学生でした。サークル仲間

という木村奈未さんと山田有希さんのこの日の役割は、山陰屈指の透明度を誇る浦富海岸でのサーフィン教室のアシスタント。貸し出したウエットスーツを洗い終えた2人が、目を輝かせて話していました。「ガイドブックには載っていないことも楽しめるのは、交流が目的のワーホリのおかげ!」「鳥取の人たちはとにかく温かくて、日を追うごとに地域に溶け込んでいる自分がいいます!」

- ### 行き帰りも滞在中も助成充実!
- ① 宿泊代…… 1泊上限3000円の助成(飲食代は除く)
  - ② 通勤又はイベント一覧(\*)に掲載の催しの参加に係る県内旅費…… 1日上限1000円の助成  
\*「とっとりワーホリ☆」HPに掲載 <http://tottori-wh.jp/event/>
  - ③ 来帰県旅費(出発地により異なる)…… 東海・北陸・九州は1往復上限2万円の助成
  - ④ 保険…… 労災保険、イベント保険に加入
- 鳥取県の独自助成!



写真上/「とっとりワーホリ☆」に参加していた木村さん(右)と山田さん。同右上/山陰海岸ジオパークの中でも、特に明媚な浦富海岸。同右/山下さん(奥)からシーカヤックのインストラクター講習を受ける木村さんと山田さん

## ショッパー Shopper お出掛けガイド 番外編

# 「とっとり暮らし」はいいかが

## 感動連続の短期滞在も話題!

鳥取県は、移住者数が全国トップクラスというのをご存知ですか。「田舎暮らし」という言葉が注目される前からさまざまな施策を行ってきた同県では、今年から新たな取り組みを始めたこと。その参加者やすでに移住した人の話を聞こうと、現地を訪ねました。

企画・制作/中日新聞広告局

## 住みやすさと働きやすさで 子育て世代の 移住者も増加中

晴れた日には田畑を耕し、雨なら家で静かに時を過ごす「晴耕雨読」のライフスタイル。鳥取県をいわゆるセカンドライフの移住先として選ぶ人ももちろんいますが、近年



写真上/「3人目の子どもは鳥取で産みました」と徳本さん。同右上/ふるさと鳥取県定住機構を訪れた移住希望者の相談に、立ち上がって熱心に説明する葉狩さん(右端)。同右/徳本さんと一緒に鳥取砂丘を散歩する子どもたち

増えてきているのは若い世代です。昨年度の移住者数2022人(1404世帯)のうち30歳代以下が約7割を占め、また40歳代までは、子育てが主

かしたこは、「子育て王国とっとり」を掲げている同県。子育て世代に限ったことではありませんが、移住者のための就職相談窓口も充実しています。その一つが「ふるさと鳥取県定住機構」(電話085712414740)で、就職コーディネーターによる企業とのマッチングのサポートなどが好評。「鳥取県は、小児科の医師数、交通事故発生件数の少なさなど、子育て世代の気になる統計の多くが全国トップクラス。保育園の待機児童もゼロです」とは、事務局次長の葉狩理子さん。移住者の9割以上が定住し、離職率が低いことも、育児のしやすい環境が整っている証しといえるでしょう。

問い合わせ▷▷▷ ふるさと鳥取県産業・観光センター  
■住所/中区栄4-1-1 中日ビル4階 ■電話/052-262-5411  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/nagoya/>

「とっとり暮らし」について聞いてみよう  
CHECK! 10/21・22は「すこやかフェスタ」へ!  
10月21日(土)、22日(日)の午前10時~午後4時に日本ガイシホール(南区東又兵衛町5-1-16)で行われる「子育て応援団チュウキョ〜んのすこやかフェスタ2017」に同県が出展。ふるさと鳥取県定住機構も参加し、相談に応じます。移住を考え中というだけで、同県内でさまざまな割引が受けられる「とっとり移住応援メンバーズカード」も発行可能。就職や住居のことなど詳しく知りたい人はぜひ。